

【ヒットルアー】

- | | | | |
|----------------------|-----|---------------------------|-----|
| ・モカSR(SS) 黄・オレンジ | 12尾 | ・スティル イルペレジャーク | 2尾 |
| ・モカSR(SS) オラオラオレンジ | 2尾 | ・イーグルプレーヤー50slimGJゴールドアーク | 1尾 |
| ・モカDR(SS) サチオノチャ | 1尾 | ・マメしずくBB 桃 | 6尾 |
| ・DSベビーバيب バンザイレッドグロー | 1尾 | ・マメしずくBBレジン 薄茶 | 24尾 |

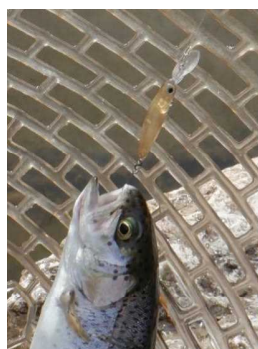
モカSR(SS)
黄オレンジ



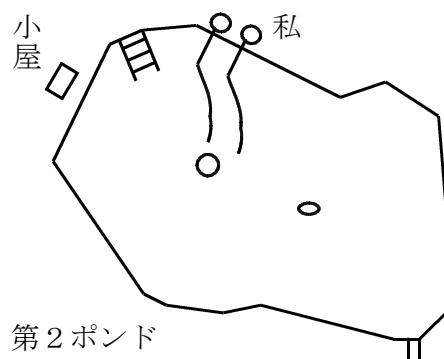
マメしずくBB
桃



スティル
イルペレジャーク



DSベビーバيب
バンザイレッドグロー



【様子】

- 料金 半日午後 男性 ¥4,000 女性 ¥3,500
- 放流なし。明日・明後日が休みのため、餌撒きがあった。今日は午後4時30分終了。
- 晴れ、風はほとんどなし。水は濁っている。客は少なめ。

12時10分～午後1時00分 0尾

- 日当たりの良いところに入った。
- いつものようにモカSR(SS)ミドピーノからスタートした。当たらない。
- モカSR(SS)をいろいろ試すがさっぱりダメ。
- ツレは、モカSR(SS)ミドピーノで入れ掛かりに近い。8尾取ったとのこと。
- ツレと同じように釣っているのだが、釣れなかった。

午後1時00分～午後2時00分

5尾

○釣れないのでいろいろ試す。拾い釣りとなった。

- ・DSベビーバイブ バンザイレッドグロー 1尾 /・スティル イルペレジャーク 2尾
- ・モカSR(SS) 黄・オレンジ 1尾 /・モカSR(SS) オラオラオレンジ 1尾

午後1時00分～午後4時10分

20尾

○釣れないのでボトムを試した。マメしずくBB桃で連続ヒットとなった。6尾取った。

○当たりが止まったので、モカSR(SS)黄・オレンジを投げた。2尾ほど取ったがぱっとしない。ロッドポジションを変えて1投した後、ルアーチェンジと考えた。これが良かった。この釣り方で連続ヒットとなった。

○竿を立てて着水後すぐにリトリブ。後はいつもの釣り方だ。ルアーがよく見える水深である。

○当たりが止まった。この後は拾い釣りとなった。

- ・マメしずくBB 桃 6尾 ボトム /・モカSR(SS) 黄・オレンジ 11尾
- ・モカSR(SS) オラオラオレンジ 1尾 /・イーグルプレーヤー50slimGJ ゴールドアーク 1尾
- ・モカDR(SS) サチオノチャ 1尾

午後4時10分～午後4時30分 餌撒き

24尾

○餌撒きが始まった。マメしずくBB薄茶レジンで出番である。入れ掛かりだ。

○終了時刻となっても、まだまだ釣れそうであった。

<ツレ>

○モカSR(SS)ミドピーノ、モカSR(SS)黄・オレンジがよく釣れた。

○いつもの釣り方で釣った。

【振り返り】

○午後1時まで、ツレはモカSR(SS)ミドピーノで連続ヒット、自分は同じルアーでさっぱりダメだった。

ツレと自分との巻きスピードが若干違うということだろうか。

○マメしずくBB桃でのボトムの釣り

テンポよく誘っても釣れなかった。デジ巻きを数回したところで待っていると、触ってくる。ラインが大きく動いたときに合わせると掛かっているというパターンだった。これで6尾取った。

○モカSR(SS)黄・オレンジの連続ヒット

竿を立てて、着水後すぐにリトリブ。後はいつもの釣り方である。ルアー(黄オレンジ)がよく見える水深が泳層である。

竿を立てることで、ルアーの泳ぎやスピードがマスにマッチしたのだろう。

同じ層を竿を立てずに釣っても、これほど釣れなかったのではないだろうか。

○餌撒き

着水前にできるだけ糸ふけを取る。着水したら竿を立ててルアーを水面まで出す。竿先を下げ、糸ふけを取る。この間、ルアーはフリーフォールとなる。糸ふけを取っていくと竿先がグッと重くなるので、そのまま巻き合わせをする。当たりがなければ、また、竿を立ててルアーを水面に出し…を繰り返す。

これで釣れなくなったので釣り方を変えた。

ルアーを水面まで出した後、水面近くをリトリブする。すると、マスが後から付いてくる。このマスが喰ってきたり、他のマスが奪うようにアタックしてきたりしてくる。マスが後に付かないときは、再び、ルアーを水面まで出して…を繰り返す。

今日は後者の釣り方を発見した。

<モカ・プチモカから始める>

①モカ・プチモカSR(SS) よく釣れるカラーから始める。他の色も試す。

→ モカSR(SS)ミドピィーノから始めた。釣れなかった。

○モカSR(SS)とモカDR(SS)では泳ぎが違うので、SRで釣れなくなったとき、DRを試す。

○ルアーチェンジするときに、最後の一投でロッドポジションを変えると釣れるときがある。

→ これが良かった。モカSR(SS)黄・オレンジで連続ヒットとなった。

②マジックジャーク

→ グリグリジャークでは触りもしなかった。

→ デジ巻きが良かった。カウント5で数回巻き、カウント8まで待っていると当たってきたり、カウント8の巻き始めで当たってきたりした。

③ボトムを試す。

→ テンポよく誘うのはダメだった。

→ デジ巻きを数回したところで待っていると触ってくる。ラインが大きく動いたときに合わせるというパターンだった。

④モカ・プチモカSR(SS) 釣れたカラーをもう一度試す。

⑤次の一手

これまで釣れていたルアーや釣り方を初めから繰り返す。

ボトムとかトップとか釣っていない層を釣る。

まだ使っていないルアーを試す。

○反応の良かったものから傾向をさぐり、ルアーをチョイスする。

○反応の良かった層をリトリブする。

上手な人の釣り方を探る。

⑥拾い釣りの状況の場合。

○すべてのルアーを試すつもりで投げる。スプーンも使う。

○一投目で釣れることがよくあることを認識する。

○一投目で反応がなければすぐに変える。

○一投目で釣れても、二投目で反応がなければすぐに変える。

【スプーンで釣る】

ロッドポジションはラインと一直線になるようにして、やや左(または右)に振ることを基本にする。

リトリブスピードはスプーンが泳ぐ一番遅いスピードで巻く。

泳層は概ねスプーンの重さによると考える。

泳層を探るときは、軽いもの(0.9g)から重いものへとする。上の層から下の層を探っていく。

これでカラーを探る。

表層を探るときは、0.9gから更に軽いものへと変えていく。

遠くの表層は、0.9gのスプーンを使い、ロッドティップを上げて釣る。

→ 隣の人が上手に釣っていた。まねをしたが、ダメだった。

隣の人

1.1g(飛ぶ距離がちょうど良いらしい。) 派手なピンク色のスプーン

着水後、3秒待つ。竿を立ててリトリブする。

この間、巻き上げになっており、水面直下まで巻き上げる。

3~5回巻いたところで若干スピードを落とす。ここで当たりがある。

当たる場所があるらしい。そこに来たら巻きスピードを落とす。

下から喰い上がってくる。巻き合わせをする。

このパターンでずっと釣っていた。

スプーンの巻きスピードは、ちょっと遅い、ちょっと速いを織り交ぜて3段階と考える。

3回巻いてスピードを変える。